

カテゴリー		アクション	確認	特に園で取り組みたいこと アクション番号・具体的なアクションの内容・それを実現するための具体的な方法・手段等	達成度 ◎・○・△・×	評価・次年度に向けて
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1)乳幼児の教育・保育について、質の高い実践を行います。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーⅠ（1） ・異年齢同士の交流を積極的に行い、子どもの意欲や思いやりの気持ちを育む教育・保育の実践をする。 カテゴリーⅠ（5） ・子どもと保育者の「いいね」を見つけ、保育日誌に♡（いいねマーク）を付けて記載し、全職員で育ちを共有したり、職員間の語り合いや情報共有につなげたりしていく。 ・全保育者が他園の保育を参観し、参加した研修内容を終礼時に伝えあい、園全体で共有する。学んだことから、自園の保育を見直すきっかけとしていく。 カテゴリーⅠ（7） ・中堅研修や新採用研修、園内リーダー研修が円滑に進められるよう、年間を通して見直しをもった研修計画を立て、取り組みやすい環境を作り研修への意欲向上を図る。		
		(2)自己評価の研究・活用による教育・保育の質の向上を進めます。	<input type="checkbox"/>			
		(3)子ども一人一人のニーズに対応したきめ細やかな教育・保育を提供します。	<input type="checkbox"/>			
		(4)子どもの健康支援並びに安全の確保をします。	<input type="checkbox"/>			
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5)保育者等の人間性と専門性の向上に努め、質の高い乳幼児の教育・保育を展開します。	<input type="checkbox"/>			
		(6)施設長の責務を明らかにし、専門性の向上に努めます。	<input type="checkbox"/>			
		(7)研修体系を確立し、研修意欲を高め、積極的に研修に取り組む環境を作ります。	<input type="checkbox"/>			
II 子育て家庭を支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8)子どもを産み育てることへの不安を解消するための機能を発揮します。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーⅡ（8） ・毎日の送迎時や連絡帳でコミュニケーションを図っていき、子どもの育ちを共有したり子育ての楽しさを感じたりできるようにしていく。 ・クラス懇談や個人懇談、半日保育体験などを行い、園での様子を伝えたり家での様子を聞いたりする機会を設け子育ての悩みや不安解消に努める。 ・就学に向けての情報交換や気になる子の個別計画に基づいた家庭との連携を推進する。		
		(9)家庭との密接な連携を行い、子育てに共に取り組みます。	<input type="checkbox"/>			
	地域の子育て家庭への支援の充実を図ります	(10)子育ての喜びや楽しさを実感できるように、教育・保育の専門性を生かした子育て支援を行います。	<input type="checkbox"/>			
		(11)地域子育て支援を展開します。	<input type="checkbox"/>			
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を發揮します	(12)地域の子育て家庭に対する保育相談及び援助の充実を図ります。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーⅢ（14） ・六条小学校と園の職員同士が授業・保育参観等を通して互恵性のある交流を行う。 ・毎月、園だよりを小学校や公民館に配布し、園児の様子や園の教育・保育の取り組みを知ってもらう。 ・年2回の保育カウンセラー来訪時に小学校教諭に参加を求めたり、接続会議や移行支援会議で意見交換をしたりして、スムーズな就学に向けての連携を深める。		
		(13)福井市の支援事業実施関係機関や、地域を基盤とした子育て支援ネットワークとの充実を図ります。	<input type="checkbox"/>			
		(14)小学校等との連携を深めます。	<input type="checkbox"/>			
	(15)認定こども園、保育所等が中心となった地域子育て協働を展開し、子育て支援の総合的な拠点となります。	<input type="checkbox"/>				
地域と連携して教育・保育機能を強化します	(16)地域の実情を把握し、子育て家庭を支える資源を活用し、連携を充実します。	<input type="checkbox"/>				
IV 子育て文化をはぐくみます	子育てへの関心を高めます	(17)子どもと地域の人々との接点づくりに取り組みます。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーⅣ（17） ・地区の体育大会やふれあい祭りに参加し、地域の方にこども園を身近に感じてもらうたり園の活動を知ってもらうたりする。 ・子育て支援員と連絡を取り合いながら、毎月のおはなし会やにこにこ広場、園開放などで継続的な交流を図っていく。		
		(18)地域住民に認定こども園・保育所等への理解を深めてもらう取り組みを進めます。	<input type="checkbox"/>			
	子育て文化につながる活動を広げます	(19)子育て支援活動への参加のきっかけをひろげ、すべての子育て家庭の親子の参加運動を進めます。	<input type="checkbox"/>			
		(20)すべての世代が関わる子育て文化の掘り起こしや子育て支援の推進や普及に取り組みます。	<input type="checkbox"/>			
V 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	これからの乳幼児の教育・保育及びその制度について研究を行います	(21)認定こども園・保育所等の役割、機能について研究を行います。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーⅤ（21） ・研修や保育図書などで保育情勢について意識を向け、園の役割や機能について共通理解する。 カテゴリーⅤ（23） ・アクションプログラムに基づいた活動計画を作成して、全職員が共通理解し、実施すると共に課題を共有する。		
		(22)これからの乳幼児の教育・保育制度について課題の共有を行います。	<input type="checkbox"/>			
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(23)福井市の児童福祉関係機関との連携を深め、教育・保育・子育て支援の仕組みづくりを進めます。	<input type="checkbox"/>			

《確認》 年度末に確認、 チェックをする。

《特に園で取り組みたいこと》 23のアクションから、特に園で取り組む内容(番号も記載)と具体的な方法を記載する。

《達成度》 ◎:当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○:計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △:不足する部分や問題があった。 ×:目標を達成することができなかった。

《評価・次年度に向けて》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。